

県立森田養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）

- 一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。
- 家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。
- 幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。

スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

次のような資質・能力を育成します。

- 日常生活や社会生活に必要な基本的な生活習慣を身に付け、健康的に生活する力を育成します。
- 自分のことも他者のことも大切にすることをもち、集団のルールを守りながら、周囲と協力する力を育成します。
- 自分から進んで物事に取り組み、考え、最後まで粘り強く努力する力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

次のような教育活動を実施します。

- 児童生徒一人一人の発達段階や実態を適切に把握し、それぞれの教育的ニーズに応じた教育活動を展開します。
- 将来の自立と社会参加を目指し、小学部から高等部まで一貫性・系統性のある教育課程を編成します。
- 地域と連携し、外部人材等を活用しながら地域に貢献する教育活動を設定します。

【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】

次のような生徒を求めています。

- たくましく生きるために、自立的に生活できる生徒、自ら学び、自ら考え、主体的に判断して行動できる生徒
- 高等部の学習や就業体験を通して、卒業後の進路を考えられる生徒、健康な生活の維持・増進に努める生徒
- 自分も他者も大切にできる生徒、集団の一員としての役割を遂行できる生徒